

○第3次岐阜県教育ビジョンで取組む主な施策

基本方針1 「ぎふへの愛着をもち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成」の主な施策

現 状

○ ふるさと教育

- ・広域的な体験活動等を通してぎふへの愛着を育むふるさと教育の推進が必要
- ・地域産業の特徴を体験できるキャリア教育が必要

○ 高等学校の状況

- ・国公立大合格者は減少傾向
- ・就職率は全国平均に比べ高い、内定率はほぼ100%
- ・専門学科の構成比が、全国に比べ高い
- ・生徒減少期を見据えた、県立高校の活性化の継続

○ 才能や個性を伸ばす教育

- ・グローバル人材や専門人材、起業家精神を育む
- ・スポーツや文化芸術分野の優れた才能を伸ばす

策定に係る主な意見

キャリア教育

- ・夢や目標をもつ子どもたちを育てるキャリア教育の充実を
- ・職場体験を増やすなど、人間関係に対応できる能力を身に付けてほしい
- ・小学校では、自然と触れ合う、人間力やコミュニケーション力を高める教育を

ふるさと教育

- ・岐阜のことを知らない子どもたちに岐阜のことをよく知ってもらう
- ・日本や世界をリードしている岐阜県出身者と交流
- ・ふるさとをルーツに生きるということはとても重要なこと
- ・県の資源（自然、デジタル）などを活用した先進的な取組みの実施

国際理解教育とグローバル化対応

- ・英語を学ぶための留学だけでなく、現地の課題に向き合うような教育のシステムがあると良い
- ・海外のトップ校への進学に関するノウハウの提供等、希望者をサポートする体制の整備
- ・英語という言語を扱うことだけでなく、国際理解教育を目標として示したほうが良いと思う

優れた才能や個性の伸長

- ・自分の得意な部分や興味のある部分を伸ばし、夢が持てる子どもたちを増やしてほしい
- ・テクノロジーを使った、世界とつながるすばらしさや、学びが楽しさの体験を
- ・プログラミング教育に積極的に取り組んでいくことを打ち出したらどうか
- ・起業家精神の育成の必要性
- ・教育委員会と首長部局が連携した取組みを積極的に取り入れてもらいたい

魅力ある高校づくり

- ・産業教育・進学重点など、明確な方針を打ち出してはどうか
- ・産業教育のカリキュラムを普通科高校にも導入して行くべき
- ・地域との連携での企業の関わり方の提案として、普通科高校の生徒たちとの交流の場があるとよい

施策の方向性

1 地域と連携したキャリア教育の推進

- 働くことの意義を理解するための地域と連携したキャリア教育の充実（小・中）
- 企業との連携による課題解決型のインターンシップの推進（普通高校）
- 小・中・高を一貫したキャリア学習の積み上げによる、自己肯定感・自己有用感の育成と、キャリア発達の促進

2 ふるさと岐阜を学ぶふるさと教育の充実

- ぎふが世界に誇る自然・歴史・文化・産業等を体験して学ぶ取組みの支援
- ふるさとの魅力や課題を知り、愛着と誇りの心情を育む教育の推進（小・中）
- ふるさとの魅力を生かし、課題を解決する学びを創造する教育の推進（高校）

3 国際理解教育の充実とグローバルに活躍する人材の育成

- 新学習指導要領に基づく小・中・高を一貫した英語力の強化（再掲）
- 国際感覚を育む工夫ある教育活動の創造（小・中）
- 国際規模から地域規模まで幅広い視野をもつグローバルリーダーの育成（高校）
- 海外留学に対する高い関心と意欲の啓発と支援（中・高校）
- 姉妹校交流の支援（高校）
- 国際感覚を有し、産業界をリードできる職業人の育成（専門高校）
- 英語に係る興味・関心や優れた能力を伸ばす機会の充実

4 優れた才能や個性を伸ばす教育の推進

- （1）科学技術・情報技術やものづくりへの関心、起業家精神等の育成
 - 科学技術やものづくり等の興味・関心や優れた能力を伸ばす機会の充実と啓発（高校生のための国語力セミナー、社会科課題追究学習作品展、高校数学セミナー、児童生徒科学作品展、科学の甲子園、科学の甲子園ジュニア、めざせ！ものづくり名人、工業高校生ものづくりコンテスト）
 - 科学的資質をもとに課題解決できる能力を伸ばす教育の推進（高校）
 - 科学技術の進展に対応できる高度な知識・技術を育む教育の推進（専門高校）
- （2）スポーツ・文化等の分野で個性を伸ばす教育の推進
 - 専門的技量を有する社会人指導者の計画的な派遣による部活動の活性化

5 産業教育の推進

- 県や地域の特色ある産業を知る機会の創出（小・中）
- 地元企業や専門高校と連携し、産業への興味・関心を高める教育の推進（小・中）
- 外部施設設備の活用による先進的技術力の育成（専門高校）
- 地域資源を生かし、学科連携・外部人材活用により、地域産業の振興を探究する教育の推進（専門高校）
- 中長期インターンシップの拡充（専門高校）
- 産業教育施設整備の計画的な更新整備（高校）

6 未来を創り出す人材を育成する高校づくりと地域との連携の推進

- 地域課題を踏まえた活力ある高校づくりの推進
- 生徒の学力向上や教師の進学指導力向上の推進
- 開かれた学校づくり、地域に根差した学校づくりの推進

基本方針2 「多様な学びを支援する教育体制の充実」の主な施策

現 状

- **特別支援教育**
 - ・特別支援学級や通級で指導を受ける児童生徒の増加
 - ・特別支援学校高等部の生徒数は増加
- **不登校**
 - ・小中学校で増加傾向、高校で減少傾向
- **中途退学者**
 - ・中途退学者は減少、通信制の入学者は増加
- **外国人児童生徒等**
 - ・増加傾向、日本語指導を要する児童生徒増加傾向
- **いじめ**
 - ・認知件数は小学校・高校で増加傾向

策定に係る主な意見

- 特別支援教育**
 - ・学校卒業後に不安を感じている重度の障がいのある児童生徒への支援の拡大
 - ・企業側が高等特別支援学校の活動を知って、働く場の可能性が探せるようなきっかけがあると良い
 - ・多様なニーズのある子どもたちの支援の部分を拡大しながら、通常学級の中での支援を弾力的に
 - ・共生社会の実現に向けた交流活動
 - ・コミュニケーション能力向上への取組み

- 不登校と学びの再チャレンジ**
 - ・不登校の原因が、学校なのか家庭なのかわからなければ、学校としても対応が難しい
 - ・失敗しても、常に選択肢が広がっていくような環境が必要
 - ・教育に対する価値観を根本的に変える時期に来ているのではないか。勉強にこだわってやらせようとすることに限界がきているのでは。柔軟な発想が大切

- 多文化共生**
 - ・日本人の児童生徒の多文化共生能力の向上

- いじめ等への対応**
 - ・いじめの問題については、ICT教育や道徳教育などとの連携により未然に防止したい

施策の方向性

- 7 特別支援教育の推進**
 - 高等特別支援学校機能の全県展開
 - 高等特別支援学校で専門教科を指導できる教員の養成
 - 岐阜清流高等特別支援学校における就労支援に関するセンター的機能の充実
 - 特別支援学校高等部作業学習の見直しと作業学習到達度認定の仕組みの策定
 - 校外学習等における医療的ケア実施体制のモデル研究
 - 専門的な教育を行う特別支援学校（コア・スクール）におけるコア・ティーチャーの養成
 - 交流及び共同学習推進と、成果の普及
 - 通級指導教室担当教員を養成するプログラムの実施とコア・ティーチャーの育成
 - 高等学校での「少人数コミュニケーション講座」の推進
 - 発達障がいのある生徒や肢体不自由・病弱等の生徒が在籍する高校への特別支援教育支援員の配置
 - 発達障がいのある児童生徒の支援方法を助言するための専門家等の派遣

- 8 修学支援と学びの再チャレンジの推進**
 - 経済的な理由等により修学が困難な生徒等に対する修学支援の推進
 - 不登校児童生徒への対応強化と学びの再チャレンジ支援の充実
 - 校内での遠隔授業システムの構築と別室登校児童を支援する学習支援サポート教員の配置
 - 3部制高等学校や定時制・通信制の課程をもつ高等学校における教育の充実

- 9 多文化共生社会を目指した外国人児童生徒等の教育の推進**
 - 外国人児童生徒の増加に対応できる支援員等の人材支援の充実
 - 指導の実績がない散在地域においても、外国人児童生徒への適応指導ができるための支援の充実

- 10 いじめ等への未然防止と早期発見・早期対応の徹底**
 - いじめや不登校等の未然防止
 - いじめ・不登校への対応強化
 - 外部専門家の積極的な活用による教育相談体制の充実
 - インターネットの安全・安心利用に関する啓発の充実

- 11 私立学校教育の振興**

基本方針3 「未来を切り拓くための基礎となる力を育む教育の推進」の主な施策

現 状

- **国の動き**
 - ・新学習指導要領の実施（小中H30・高校H31～先行実施）
 - ・高等学校教育改革、大学入試制度改革の実施
- **小中学校の学力**
 - ・小学校は全国平均、中学校は全国平均を上回る
- **ICT環境の整備**
 - ・高等学校での整備の遅れ
- **豊かな心の育成**
 - ・道徳教育、人権教育など豊かな心を育む教育の継続
- **主権者教育など**
 - ・新しい教育課題に対応するための教育の推進が必要
- **小中学校の体力**
 - ・小学校は全国平均、中学校は全国平均を上回る
- **健康教育・食育**
 - ・がん教育や薬物乱用防止教育などの対応が必要

策定に係る主な意見

- これからの時代に求められる力**
 - ・ロボットにはできない考える能力の向上を
 - ・表面的な学力ではなく、問題点や大事なことに気づく力をつけてほしい
 - ・地域の課題を解決する方法を提案するような「探求的な学び」が、「地域社会人」育成には大切
 - ・授業改善の見直しを
 - ・小学校段階から、自ら進んで勉強しようという児童の割合を向上させる

- ICT教育**
 - ・すべての生徒に十分な情報教育を
 - ・ICTの整備は子どもたちの学びの環境についてであれば、基礎力の育成に入っても良いのではないか
 - ・SNSやICT教育の部分で、情報の扱い方については今後重要になってくる

- 新しい教育課題への対応**
 - ・道徳教育や主権者教育、体力づくりや食育など、バランスのとれた教育とか全人的な教育という言葉に置き換えても良いのではないか

- 学校間の連続性や連携**
 - ・学校間の連続性や連携の重視についてははっきりしたものとなるようにしてほしい

施策の方向性

- 12 これからの時代に求められる資質・能力の育成**
 - (1) **基礎となる学力を育成する義務教育段階の取組み**
 - 少人数指導の継続、Webラーニングの活用促進等による基礎学力の定着
 - 教科担任制等、指導体制の工夫による“もっとできる”を伸ばす魅力ある授業の推進
 - 問題の核心を理解して解決できる力を育むための教材開発等の支援と活用促進
 - 優れた能力の芽を伸ばすための支援事業の充実〔英語教育〕
 - 小・中・高を一貫した発達段階ごとの到達目標の明確化
 - 高学年英語科の“書く”の指導ができるICT教材の開発支援と活用促進（小）
 - 表現領域の“話す・書く”の力を伸ばすICT教材の開発支援と活用促進（中）
 - (2) **社会で活きる学力を育成する高校教育段階での取組み**
 - 学校の特性に応じた「高校教育改革」に対応する取組の推進
 - ICTを積極活用した主体的・対話的で深い学びの推進
 - 学びの基礎診断を生かした学力向上の取組の充実
 - 大学や企業等と連携したハイレベルな学びの創造
 - 優れた能力の芽を伸ばすための支援事業の充実（再掲）〔英語教育〕
 - 小・中・高を一貫した発達段階ごとの到達目標の明確化（再掲）
 - 高大改革を見据えた「英語4技能」の総合的な育成

- 13 ICT教育の充実と情報モラル教育の推進**
 - ICTの環境整備と利活用の促進
 - ICTを活用した研修環境の整備
 - インターネットの安全・安心利用に関する啓発の充実（再掲）

- 14 道徳教育の充実・人権教育の推進**
 - 新学習指導要領の趣旨を踏まえた道徳教育の推進（小・中・高校）
 - 学校、家庭、地域が一体となった道徳的実践力を育てる運動の推進
 - 今日的な人権課題に関する教職員研修の充実と、解決に向けた具体的実践の充実
 - 人権教育における行動力を養う「ひびきあい活動」の充実

- 15 主権者教育・消費者教育の推進**
 - 「選挙権年齢」及び「成年年齢」の引き下げに対応できる教育を推進できるための支援の充実
 - 主権者教育・消費者教育の推進のモデルとなる事業の展開と成果の普及

- 16 体力づくりの推進**
 - 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査等の結果を活用した取組み」の推進
 - 幼児児童生徒の実態に即した体力づくりの推進
 - 専門的技量を有する社会人指導者の計画的な派遣による部活動の活性化（再掲）

- 17 健康教育・食育の推進**
 - 地域における健康課題の解決に向けた助言・支援・指導
 - がんについての正しい知識の習得
 - 薬物乱用防止教育の推進
 - 学校段階に応じた食育の推進

- 18 人間形成の基礎を培う幼児教育の充実**
 - 幼保小が連携して行う幼児一人一人の発達に応じた指導の拡充

基本方針4 「勤務環境の改革と教職員の資質向上」の主な施策

現 状

- **教員の資質向上**
 - ・ベテラン教員の大量退職に伴う教員採用数の増加
 - ・新しい教育課題に対応するための研修の充実が必要
 - ・体罰、不祥事の根絶への取組みについて、今後も継続
- **勤務環境の改革**
 - ・教員の時間外勤務・長時間勤務は減少傾向
 - ・ハラスメントやメンタル不調等の相談窓口設置
 - ・一過性のものでなく、継続的な支援体制整備が必要

策定に係る主な意見

- 教職員の働き方改革**
 - ・若い先生方の具体的な思いを汲み取って盛り込んでいきたい
 - ・少しでもよい授業をしたいという先生方の思いをサポートしたい
 - ・部活動の在り方については慎重に議論を
 - ・部活動指導への外部指導員の活用では、有事の際の責任の所在が課題
 - ・ICTの導入により教員の働き方改革を加速できる可能性がある
 - ・管理職の在籍年数を3～5年に
 - ・地元で活躍する教員の確保への取組み
 - ・柔軟な取組みによる、先生の専門性を発揮できるような仕組づくり
 - ・先生の意識を改革し、学校の先生の質を上げる必要がある

施策の方向性

- 19 長時間勤務・多忙化解消に向けた取組みの推進**
 - 学校指導・運営体制の強化・充実
 - 外部人材の活用（スクール・サポート・スタッフの配置、部活動指導員の配置）
 - 業務の効率化及び精選
 - ICTを活用した研修環境の整備（再掲）
 - 県立高等学校校務支援システムの構築・運営
 - 長時間勤務・多忙化解消に向けた統合型校務支援システムの普及
- 20 ハラスメントとメンタル不調等の速やかな察知と解決**
 - (1) **ハラスメント等の速やかな察知と解決**
 - ハラスメント等への対応の強化
 - (2) **教職員の心身の健康づくりの支援**
 - メンタル不調の早期発見・早期対応
 - 生活習慣病予防対策
- 21 体罰等の不祥事の根絶とコンプライアンス意識の確立**
 - 教職員の体罰・不祥事根絶に向けた取組みの推進
- 22 働きやすい環境づくりに向けたマネジメント力向上と組織体制の確立**
 - 学校運営の充実を図るための管理職研修の推進
- 23 優れた教職員の確保と資質能力の向上**
 - 志願者数の確保を図る取組みの推進
 - 若手教員育成の強化
 - へき地・複式教育等における教育の充実

基本方針5 「学びを支援する安全・安心な学校づくり」の主な施策

現 状

- **校舎等の老朽化**
 - ・老朽化が進む校舎の予防保全のための改修と改築
 - ・適正な校舎規模・機能についての検討が必要
- **安全・安心な学校づくり**
 - ・防災、犯罪、アレルギー等への確実な対応が必要
 - ・地域との連携やPTA活動の在り方の検討が必要

策定に係る主な意見

- 安全・安心な学校づくり**
 - ・ICT等の環境整備の充実
 - ・猛暑など、災害時のリスク対応の徹底についても、安全・安心な学校作りの中で示されるとよい
 - ・自然災害・天災対策について、先生が臨機応変に対応する体制が必要
 - ・家庭と地域の連携、地域の教育力として様々な企業との連携を図ってこそ「オール岐阜」
 - ・PTAや育友会の活動の見直しが必要

施策の方向性

- 24 学校施設の整備と充実**
 - 県立学校施設の改修の推進
 - エアコン等設置による教育環境の整備
- 25 ICTの環境整備と利活用の促進【一部再掲】**
- 26 子どもたちの安全・安心確保と危機管理体制の充実**
 - 児童生徒への安全教育の充実
 - 学校における安全体制の強化
 - 食物アレルギーを有する児童生徒が安全・安心に生活できる学校づくり
- 27 家庭や地域と学校が連携した教育環境づくりの推進**
 - PTA活動への支援
 - コミュニティ・スクールの促進（小・中）と活動の充実（高校）